

## 令和2年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
4 9	恵那高等学校

学校教育目標	<p>質実剛健・自重自治の伝統精神を基調とし、進取闊達にして知性と情操豊かな民主国家の形成者を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 確かな知識・技能を基に、社会に貢献できる人を育成する。</li> <li>2. 探究活動を通して、問題発見に努め、主体的・協働的に課題解決に向かう能力を培う。</li> <li>3. 広い視野と幅広い人間性をもった、国際感覚豊かな人を育成する。</li> <li>4. 地域を愛し、持続可能な地域づくりに貢献する「地域社会人」を育成する。</li> <li>5. 文武両道を通して、知・徳・体のバランスがとれた人を育成する。</li> </ol>	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 教科教育・進路指導 の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学校及び家庭での学習習慣を確立させ、それを継続させるため、次の方策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生に「学習のしおり」を配付し、新入生オリエンテーションを実施します。</li> <li>・集中学習会を実施します。</li> <li>・週末課題を充実させます。</li> <li>・学習時間調査を実施します。</li> </ul> </li> <li>② 生徒自らが学習を計画的・積極的に起こることができるよう指導します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で3年間を通した指導計画（学習シラバス）を提示するとともに、定期考査・月例テスト、小テスト等の役割を明確にします。</li> <li>・スタディーサポートを活用し、生徒に自らの課題を把握させます。</li> </ul> </li> <li>③ 生徒の実態や時代の変化に応じた授業研究に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒による授業評価や教員間の授業参観を通して、指導力の向上を図ります。</li> </ul> </li> <li>④ 高度な教育内容を維持し、リーダーとしての資質を育成します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の大学進学希望を実現できるような授業の質を維持します。</li> <li>・「総合的な学習(探究)の時間」、「ホームルーム活動」を通して、社会や未来に目を向けさせ、視野を広げさせます。</li> <li>・「進路検討会」等から難関大学受験のサポート体制を充実します。</li> <li>・放課後補習、土曜講座、サテライン講座を充実します。</li> <li>・「進路ノート」「キャリアノート」を活用し、進路選択などキャリア発達支援を行います。</li> </ul> </li> <li>⑤ 「SSH」の充実した内容の継続と、新たなるプログラムの計画をします。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①&lt;学習時間調査&gt; 数値目標：1年生:2.5時間、2年生:3時間 3年生:4時間 &lt;週末課題&gt; 課題の調整、提出の確認、未提出者の指導</li> <li>②定期考査等の各種テストによる達成度の評価 &lt;シラバスの作成と配布&gt; &lt;スタディーサポートの実施&gt;</li> <li>③5月・11月に実施し、各教科での授業改善</li> <li>④&lt;総合的な学習(探究)の時間のテーマ&gt; 1年生：小論文、地域の探究 2年生：沖縄 3年生：生き方我が道 &lt;放課後補習・土曜講座&gt; 生徒の学力向上のため多様な講座を用意</li> <li>⑤&lt;SSH&gt; 論理的思考力育成プログラムの実施 海外研修の実施</li> </ol>
2 人間教育の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 基本的な生活習慣の確立と定着を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「恵那高生の品格」形成の指導を充実します。 (モラルアップ指導、「身だしなみ指導」から「品格指導」へ)</li> </ul> </li> <li>② 社会性の涵養とリーダーの資質の養成をします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動のあらゆる場面を通して、社会に貢献することができるリーダーとしての指導力を身につかせます。</li> </ul> </li> <li>③ 広く地域から愛され、信頼される、開かれた学校づくりに貢献します。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①モラル・マナーアップウィークの実施 年5回実施、事後指導の徹底</li> <li>②校内委員会活動の活性化 委員会の開催（半期5回）</li> <li>③ボランティア活動の推進 HP・学校新聞等による広報の推進</li> </ol>